

「陸上選手におけるサプリメント使用状況の調査」へのご協力をお願い

このたび日本陸連医事委員会及び慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センターでは、陸上選手のサプリメント使用状況を調査する研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、選手の皆様への新たな負担は一切ありません。また選手のプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない選手は、その旨を下記に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2013 年 1 月 1 日より 2024 年 3 月 31 日までの間に、陸上競技の国際大会の日本代表に選出された高校生以上のジュニア及びシニア選手。

2 研究課題名

承認番号 20180294

研究課題名 陸上選手におけるサプリメント使用状況

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター・日本陸上競技連盟

4 本研究の意義、目的、方法

スポーツ選手におけるサプリメント使用状況を把握することは、スポーツ栄養やアンチ・ドーピングの観点において非常に重要ですが、現時点で日本のスポーツ界におけるサプリメント使用状況については十分な調査はされていません。特に陸上競技は他競技に比べてサプリメント使用者が多いことが海外から報告されています。また陸上競技は多くの種目があり、競技特性毎のサプリメント使用状況を調査することができます。本研究の目的は、陸上競技の国際大会の日本代表選手におけるサプリメントの使用状況を明らかにすることです。

以前より実施している派遣前メディカルアンケートのうち、種目名、年齢、性別、サプリメントに関する項目（使用している製品名、メーカー名、成分）の回答結果のみを、日本陸連事務局で、誰のものかわからないように匿名化した状態で使用させていただき、陸上競技全体、男女別、種目別、年代別などでのサプリメントの使用率や、サプリメントの成分毎の使用率などを解析し、学会発表や論文等の形式で公表いたします。アンケートの回答のうち、上記以外の項目（怪我や病名などの個人情報等）は一切使用しません。

5 協力をお願いする内容

派遣前メディカルアンケートの記載内容の一部（性別，年齢，種目，サプリメントに関する項目）を，サプリメントの使用状況調査のために使用させていただくこと。

6 本研究の実施期間

西暦 2019 年 4 月 18 日～2024 年 3 月 31 日

（2013 年以降に実施した過去のアンケートも解析対象）

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う選手の個人情報は，性別，年齢，種目，サプリメント使用に関する情報のみです。その他の個人情報（住所，電話番号など）は一切取り扱いません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は，下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より，アンケートデータの利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は，適切な措置を行いますので，その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

実務責任者：田畑尚吾（慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター/日本陸連医事委員会）

連絡先：03-3353-1211（内線 62183）

以上